

議事概要

日 時：平成28年3月14日（月）10：00～12：00

場 所：経済産業省別館 3階 310号会議室

これまでの検討会で行った自動車整備業の実態調査や他産業との比較等の分析・検討から、自動車整備業の魅力・重要性、自動車整備業の実態および人材確保・育成のための課題、課題に対する対策としての先進的取組事例について、事務局でとりまとめた報告書案に関して意見交換が行われた。

今後、意見を踏まえ報告書案を修正し、各委員と再度照会した後、座長と事務局と調整の上、報告書を作成することとした。

- 今回の調査を通じて、整備業界や整備士というものに対しての、色々な角度から様々な方からの評価、イメージが明らかになったことは、今後の人材確保に向けての働き掛けを行う上で非常に重要。
- 給与等の待遇については、経営者がやはりそうだと思ってもらえるようなかたちで出せるとよい。経営者に対するアピールをぜひ強調してほしい。
- 若者に対しては、将来への希望や最先端の技術に触れることができるといった明るいテーマでアピールできると今後の取り組みに繋げ易い。
- 今後自動車の技術の発展や、それにとまなう整備の在り方、あるいは故障とか修理のやり方も並行して新しい知識が必要になってくるということも同時にアピールしていくことも必要ではないか。
- これから改善に向けて参考となる好事例の共有などどうやって具体化していくかということを引き続き関係者で検討していくことが大事。
- 最新技術への対応という観点からも、ユーザーに代わり点検整備を行う整備工場・整備士の役割は高まってくる。そういった意味での整備事業の将来性のPRも必要。
- 人材確保と同時に、学校や整備業界に入ってから教育、モチベーションの維持やエンジニアとしての自覚を持たせるような取り組みも重要。

以上